

これから6次産業化に取り組む、または、取り組んでいる農林漁業者向けの実践的な内容です。
商品開発・販路・品質管理・商談といった内容をステップに分けて学ぶことができます。

1. 先進事例講演

6次産業化で地域を元気に！ ～農業でわくわくドキドキを届けたい～

8月21日(金) 13:10-14:10

お米の栽培からはじまり、生産が途絶えていた地域産品の脇山茶を復活させる活動や生産について、さらには地元地区を広める為に立ち上げた「6次産業化プロジェクト」の取り組みについてお話しします。



馬場ファーム 代表

馬場 康平氏 (福岡県)

南九州大学園芸学部卒業後、地元JAに勤務。29歳でJAを退職、農業をやろうと決め、鹿児島県の農業法人にて農業修業。30歳にて地元福岡市早良区脇山にて就農。就農6年目。お米の栽培を行いながら、茶の栽培が最も古い産地と言われている地元・脇山地区にて、地元有志が集まってできた「脇山あぐり倶楽部」のメンバーとして茶の栽培から「脇山ジェラート」という6次産業化プロジェクトを立ち上げるなど、地域振興にも携わっている。

2. 6次産業化の概論と ビジネスプラン

8月21日(金) 14:20-16:20

6次産業化に取り組む際に
知っておいていただきたい制度の概要と
ビジネスプランの作成方法についてご紹介します。



株式会社トータルオフィス・タナカ 代表取締役

田中 美智子氏 (福岡県)

株式会社トータルオフィス・タナカ代表取締役。事業者の強み、商品の魅力を引き出し、「売れる」「取引いただく」ための商品、サービスの開発、販路開拓の支援等を行う。福岡県6次産業化プランナー、大分県6次産業化プランナーの他、地理的表示保護制度九州統括アドバイザーとして、農林漁業者の支援業務に従事している。

3. 選ばれる6次化商品の 企画・販路開拓

9月2日(水) 13:00-14:00

選ばれるための商品企画と販路開拓について、
マーケットインに基づく身の丈に合った
様々な取り組み方をお伝えします。



ユフ企画 代表

油布 恒文氏 (大分県)

「良いモノは売れる」をモットーに大分県の特産品の販路開拓に取り組む。(社)大分県物産協会や商工会の事務局長の経験があり、流通業界に40年以上携わっている。現在は大分県よろず支援拠点コーディネーター、大分県6次産業化プランナー、大分県普及指導 協力委員(農林水産部)として中小企業、小規模事業者の支援実績を豊富に持っている。

4. 売れる商品デザインと ブランディング

9月2日(火) 14:00-17:00

「買いたくなる商品とは？」という顧客視点から、
売り場を意識した商品デザインの重要性まで
商品づくりのポイントをお話させていただきます。



株式会社インプレス マーケティングデザイナー

綿貫 裕崇氏 (大分県)

日産自動車(株)デザインセンター デザイン本部にて車の立体デザインを行うモデラーを担当。その後、地元大分でマーケティング理論に基づいたデザイン、ブランディングを行う。現在は株式会社インプレスのマーケティングデザイナーとして売れる商品デザインやブランディングを主として多くの支援を行っている。

5. HACCP 制度化と 食品衛生・品質管理

9月16日(水) 13:00-14:30

HACCP 方式による衛生的な環境で安心・安全な製品を
製造できる施設を目指しましょう



フーズテクニカルサービス 食品総合技術アドバイザー

弘蔵 周子氏 (大分県)

2009年、フーズテクニカルサービスにて食品総合技術アドバイザーとして勤務。様々な企業の商品開発、メニュー開発、5S、衛生管理、文書化、6次産業化などを支援。細菌検査・栄養成分分析・異物検査・各種分析なども行う。大分県普及指導協力委員、大分県産業創造機構中小企業支援アドバイザー、FCP(フードコミュニケーションプロジェクト)大分ランチファシリテーター等を務める。

6. 食品表示制度の基礎知識

9月16日(水) 14:30-16:00

食品表示制度の基礎的な知識と関係法令について学びましょう。

7. 商品開発におけるマーケティング戦略

10月6日(火) 13:00-16:00

地域産品が消費者に届くまでのバリューチェーンの
仕組みなど、商品開発に必要なマーケティングの考え方と
コンセプト作りについてお話させていただきます。



株式会社トータルオフィス・タナカ 代表取締役

田中 美智子氏 (福岡県)

8. FCP シートの概論と活用法

10月21日(水) 13:30-16:30

自社の強みや魅力を商談の際に、しっかりと
アピールできるようにFCPシートの役割や
活用法、作成ポイントについて学びます。

実際に商品を開発している方のみ対象



1031 ビジネスコンサルティング

石本 和治氏 (奈良県)

食品からファッション衣料、雑貨、インテリア商品まで幅広い商品知識を有し、企画・撮影・デザイン・印刷のフルデジタル生産システム会社を企業内に創業。5年間で従業員180名売り上げ30億円までの企業にする。その他、中小企業基盤整備機構の販路開拓コーディネーター及び中央サポートセンターの6次産業化プランナー等、ものづくりから販路開拓まで総合的な支援を行っている。

9. FCP シートの作成実習【個別指導】

10月28日(水) 10:00-16:30 (1社30分程度)

自社商品について講師より直接助言をもらいながら、
商談が成立する為のFCPシートを完成させましょう。

実際に商品を開発している方のみ対象



1031 ビジネスコンサルティング

石本 和治氏 (奈良県)



フーズテクニカルサービス 食品総合技術アドバイザー

弘蔵 周子氏 (大分県)

10. 商品評価とブラッシュアップ 【個別相談】

11月11日(水) または

11月12日(木) のいずれか

10:00-16:30 (1社60分程度) ※1パイヤーにつき30分

関東・関西パイヤー2社による「個別相談会」です。
現役パイヤーから商品に対するアドバイスを受け、
商品改良へとつなげていきます。

実際に商品を開発している方のみ対象

※新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンラインでの個別相談となった場合、商品の発送(自己負担)をお願いすることになります。



きしな屋 パイヤー

岸菜 賢一氏 (大阪府)

「旅するパイヤー」として日本全国を訪ねて目利きし地域自慢の逸品を集めた「きしな屋」を大阪で2店舗経営。大阪府6次産業化プランナー、奈良県6次産業化プランナー、6次産業化中央プランナー等を務め、全国の地域産品の商品企画や販路開拓支援を行なっている。



日本百貨店 パイヤー

日暮 学氏 (東京都)

2013年より(株)コンタン(現日本百貨店)入社。黎明期から店舗運営に携わり、大型店「日本百貨店しょくひんかん」の立上げに尽力。パイヤーとして全国各地の「すぐれモノ」「おいしいモノ」を発信するため、売場を見据えた商品仕入れ・MD構成等を行う。

11. ビジネスプランの作成・発表

12月8日(火) 13:00-16:10

研修で学んだことを活かして、自社の方向性と課題を明確にし、
今後の進むべきビジネスプランを作成しましょう。



株式会社トータルオフィス・タナカ 代表取締役

田中 美智子氏 (福岡県)

【インターンシップ研修】 加工・販売等の現場で6次産業化の実際の実践を学ぶ

9月30日(水) 13:00-16:00



株式会社
ドリームファーマーズ JAPAN

宮田 宗則氏
(宇佐市)



「農家のチカラで農村イノベーション」を掲げ、2012年の6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定にあわせて安心院町の若手農家でドリームファーマーズを設立。地元の農産物の魅力をより広く伝えられるよう、ドライフルーツの製造を中心に活動している。積極的な情報発信や活動を行い、地元地域の活性化にもつながるような会社を目指している。